

基本方針④

力強い産業と仕事づくり

政策1 足腰の強い農林業の推進

【現状と課題】

本市の農業は、長崎県の農業産出額の15.1%（約206億円）を占める基幹産業ですが、農業従事者の高齢化や後継者不足による農家数の減少が、農業の大きな課題となっています。併せて、輸入農産物や他産地との価格競争、安全基準の強化など、農業を取り巻く環境は厳しさを増しています。

【今後の方針】

農業の効率化と安定した経営のための生産基盤の整備を促進するとともに、生産組織、認定農業者などの担い手の育成に努めます。また、基盤整備の際は、環境に配慮した施工を行うとともに、環境への負荷を軽減するため環境保全型農業を推進します。

主要施策 1

農林業基盤整備の推進

(1) 農業生産基盤整備

① 農地の区画整理事業

農業の生産基盤である耕地の区画整理、用排水路・農道等の整備を行うとともに、農地の集約化による機械の効率的利用、労働時間の短縮及び担い手農家、集落営農の育成を図ります。



ほ場整備事業（瑞穂地域）



畑地帯総合整備事業（南串山地域）

② 農業用水の安定確保対策事業

農業用ため池やかんがい施設の整備に努め、農業用水の適正な管理をすることで、洪水時等の適正な用水管理と地域の治水を図るとともに、乾田化などによる裏作物の導入と転作作物の定着化を実現し、需要動向に応じた農業経営を確立します。

③基幹農道、一般農道整備事業

地域の幹線道路の補完的役割を持たせた地域間の幹線農道を整備し、集落営農の条件整備を図ります。



農道神代線(国見地域)



農道通内線(吾妻地域)

④中山間地域の農地保全

水源かん養、良好な景観形成など、多面的機能を有する農地を保全するため、各種制度等を活用し、農地の荒廃対策とともに、担い手の確保と組織体制の整備に努めます。



棚田の美しい景観(千々石地域)



棚田収穫祭(千々石地域)

(2) 林業生産基盤整備

森林管理体制を整備し、林業経営の安定を図るため、下刈り、間伐、枝打ちなど森林の整備と保全に努めます。また、特用林産物の生産を推進します。

(3) 魅力ある田園空間づくり

地域の農村振興について地域が自ら考え、ワークショップ等によりテーマを設定し、目標達成に向けた農業生産基盤と農村環境基盤の整備を総合的に実施することにより、農村集落の活性化を図るとともに、美しい田園環境づくりを目指します。

主要施策 2

諫早湾干拓における営農支援

(1) 諫早湾干拓営農支援事業

諫早湾干拓地において、生産性・収益性が高く、環境保全型の先進的な農業経営が定着するように、国・県と連携しながら、入植・増反者への情報提供や営農相談、公募手続きの助言等、諸支援策の実施に取り組みます。



諫早湾干拓地

主要施策 3

農業担い手育成対策

(1) 担い手の育成・確保

農業・農村を支える担い手の育成・確保に積極的に取り組み、各種研修会による農業後継者の育成を図るとともに、新規就農者の支援体制の確立に努めます。

- ①認定農業者の経営改善・能力向上支援活動
- ②集落営農組織確保・育成支援活動
- ③新規就農者支援活動
- ④農業法人の設立支援活動
- ⑤女性・高齢農業者育成活動
- ⑥担い手への農地利用集積促進活動



雲仙市認定農業者連絡協議会

(2) 集落営農、農作業受委託などの推進

地域の現状分析や農業者の意向を十分反映した営農計画を策定するなど、将来の地域ビジョンを明確にし、地域の実態に即した望ましい農業構造の確立を図ります。

また、農地の流動化を促進し、担い手への集約化を図るとともに、農業機械の共同利用を進め、農作業受委託組織の設立を図るなど集落営農を推進し、農業に取り組みやすい環境づくりに努めます。

主要施策 4

安心安全な産地づくり

(1) 環境保全型農業の推進

※エコファーマーや減農薬栽培など環境保全型農業を推進し、消費者に信頼される農畜産物の生産を支援するとともに、生産者の増加と作目の拡大に努め、農産、園芸、畜産のそれぞれにおける取り組みを促進し、より安心・安全な特色ある産地づくりを目指します。



レタス



イチゴ



ブロッコリー



ナシ

(2) 耕種・畜産の連携による循環型農業の推進

規模拡大に伴う家畜排せつ物を適切に処理するための堆肥処理施設建設を促進し、周辺環境に配慮した営農改善を支援するとともに、家畜排せつ物の優良堆肥化と処理を行うため、畜産農家と耕種農家で連携した取り組みを行う営農集団の組織化を促進します。



堆肥化施設

(3) 優良畜産物の生産

各種事業を活用し、優良乳用雌牛・肉用牛繁殖雌牛の計画的な導入を支援し、併せて生産履歴を活用し、高品質生乳・良好な牛肉の安定的な生産及び品質向上を図ります。



ブランド牛の育成

(4) 農業用廃棄物の適正処理

施設園芸、馬鈴薯マルチ等の廃ビニールの適正処理のための啓発・助成を行なうなど、廃ビニールの野焼き、不法投棄の防止に努めます。



農業用廃ビニール

政策2 雲仙ブランドの確立

【現状と課題】

本市の農畜水産物の出荷体制は、農協・漁協等の共販ルートと生産者や生産団体による独自の販売ルートが確立されており、種類によっては、直接店舗等に販売するケースもあります。これまでは生産量が重視され、他地域の産物との優位性が目立たず、販売面では常に海外からの輸入品や他産地との価格競争などにより、市場に大きく左右される販売価格は、経営を不安定にする大きな要因となっています。また、近年、消費者による食の安心・安全への関心が高まるなど、消費者ニーズに合った商品を作ることが求められており、これまでの生産性重視から質を高める取り組みへの転換が必要となっています。

【今後の方針】

農畜水産物の輸入増加や他産地との価格競争に対応するため、安心・安全性はもちろん、加工や品質向上などの高付加価値化を推進し、他地域の同一産物との差別化を図ります。また、全国に誇れる産物を雲仙ブランドとして認定・アピールし、高品質商品としての有利販売による農水産業の経営の安定を図り、ひいては雲仙市の知名度向上とイメージアップを目指します。

主要施策 1

ブランド化、流通対策

(1) ブランド化の推進

雲仙ブランド認定委員会により雲仙ブランド認定制度を確立し、産物の特性や安全性をもとに独自のブランド化に取り組み、販売戦略の支援とともに、雲仙市の優れた農畜水産物の品質や特性等を積極的にアピールしながら、全国レベルのブランドになるよう支援していきます。



雲仙市の農畜水産物

(2) 流通対策事業

安定した生産体制の確立を図り、国内外市場の動きに対応できる集出荷体制強化の支援を行うとともに、市内旅館・ホテル、学校給食、福祉施設等と連携した地産地消の取り組みを促進します。



食材館ちぢわんもん
(千々石地域)



ふるさとふれあい館
(吾妻地域)

(3) 農畜水産物加工推進事業

雲仙市の優れた農畜水産物を活用した加工品の開発などの高付加価値化、また、観光産業との連携などにも積極的に取り組み、加工、流通、情報、交流等の幅広い分野におけるアグリビジネス創出につなげていきます。



煮干しの加工



雲仙こぶ高菜の加工

政策3 豊かな水産業の振興

【現状と課題】

本市の漁業は、地形や海況特性が異なる橘湾と有明海で展開されています。近年の水産資源の減少や魚価の低迷、漁業就業者の高齢化と後継者不足など、漁業を取り巻く環境は依然として厳しい状況にあります。貝類（カキ、アサリ等）や魚類（タイ、ハマチ、フグ等）の養殖など着実に成果を伸ばしている分野もあります。

【今後の方針】

限りある水産資源を、守り育てる漁業を促進するため、栽培漁業や養殖漁業の振興に取り組みます。また、漁業従事者の高齢化や後継者不足の対策として、担い手の育成に取り組むとともに、水産物の地産地消等の推進や漁場環境の改善に取り組めます。

主要施策 1

水産業生産基盤整備の推進

（1）生産基盤の整備

水産物の安定的な水揚げと漁業者が安全に漁業活動ができる基盤づくりとして、漁港・漁場の整備を推進します。また、漁業研修生の受け入れを実施し、水産業の活性化に寄与します。



インドネシアからの漁業研修生の受入

（2）漁港の秩序ある管理

近年、増加傾向にある^{*}プレジャーボートに対し、漁業者とのトラブル防止及び遊漁船の放置等に対処するため、係留区域の制限と施設の充実を図り漁港の秩序ある管理を行います。



漁船とプレジャーボート

主要施策 2

栽培漁業、養殖漁業の推進**(1) 栽培漁業、養殖漁業の推進**

水産資源の維持増大のため栽培漁業や資源管理型漁業の定着を図るとともに、養殖漁業の推進に取り組みます。



種苗放流事業（ウニ）



養殖カキの水揚げ

(2) 漁場環境保全創造事業

漁業資源の安定確保を目指して、魚礁の設置、漁場、増養殖場の整備を促進するとともに、海域の水質保全など、漁場環境の積極的な保全を図ります。



アサリ漁場の整備

主要施策 3

水産業担い手育成対策**(1) 漁業担い手育成対策事業**

高齢化する漁業従事者、後継者不足に対応するため、経営基盤の安定対策、装備の近代化支援に取り組み、技術向上のための研修会等を実施します。

政策4 魅力ある商工業の振興

【現状と課題】

郊外への大型量販店等の進出は市内の新たな顧客の流れをつくり、これに伴い個人商店の廃業や国道沿線への出店が進み、地域住民の身近で日常的な購買活動の拠点としての商店街の機能が低下しています。また、地域の雑貨店等の廃業は、自家用車等の交通手段のない人たちの生活に大きな影響を与えています。

【今後の方針】

各種制度の活用により、商工会等を中心とした商店等の自発的・魅力的な取り組みへの積極的な協力と支援を行います。また、融資制度の創設・活用による経営の安定化、商品や技術の開発、情報機器を活用した広告などの商業活動の支援を行い、市内商工業全般の活性化を図ります。

主要施策 1

魅力ある商店街の形成

(1) 商店街の活性化

市内の各商店街がアイデアを出し合い、それぞれの魅力を高めるため、各種イベントや商品券発行などの商店街が行う活性化事業への積極的な協力と支援を行うとともに、商店街の相互協力や情報交換等を推進し、市内の商店街全体の活性化を目指します。

(2) 地域情報サービス拡充事業

地域産業^{*}ポータルサイトを立ち上げるなど、商工会を中心に商店の魅力的な取り組みの情報や各事業主の営業広告を発信し、商取引の拡大や、地域産業の発展を目指します。



小浜中央商店街

政策5 企業誘致と雇用の創出

【現状と課題】

人口減少が進む本市にとって、雇用の場を創出し、定住人口の増加を図ることは、最も重要な課題のひとつです。しかし、本市は、半島地域という地理的に不利な条件と併せて、これまでの機動力に欠ける推進体制から、農工法の地域指定や県の工業団地造成などの誘致対策も、十分な成果が上がっていない状況です。

【今後の方針】

県や関係機関等と連携した推進体制の強化、情報の収集に努め、地域特性に合った業種等のターゲット化など、効率的な誘致活動と、企業の立地を支援する独自の優遇制度等の整備を図ります。また、市内企業の規模拡大等の支援、人材の育成にも積極的に取り組めます。

主要施策 1

地場産業の育成と企業誘致の推進

(1) 地場産業の育成

地域総合整備資金貸付制度等の活用により、地場産業の育成や経営規模拡大等の支援に努めます。

(2) 企業誘致の推進

企業立地推進のための市独自の優遇制度の確立を図るとともに、地元の豊富な農林水産物を活用した食品加工産業等の誘致を図るなど、地域の特性に合った企業の誘致を推進し、地元産業との連携による産業の活性化を図ります。



誘致企業（(株)三貴工業）

主要施策 2

企業の求める人材の育成

(1) 企業の求める人材の育成

本市の地域資源を活かせる誘致企業の検証とともに、各種制度等を活用して、企業が求める人材像や体験型観光などの新たな雇用創出に必要な人材像を明確化し、その育成に努めます。

基本方針⑤

新しい観光・交流による活力づくり

政策1 地域資源を活かした観光の振興

【現状と課題】

本市の観光客数は、雲仙普賢岳の噴火や団体旅行から家族・小グループの旅行への旅行形態の変化、観光ニーズの多様化などと相まって年々減少しており、宿泊施設の集中する小浜・雲仙の温泉街の観光産業に深刻な打撃を与えています。なお、このような状況下において、日帰り観光客数が増加した地域もあり、市内の観光資源の効果的な連携が求められています。

【今後の方針】

雲仙市観光協議会を中心とした集客・誘客推進体制を整え、効果的な観光情報の収集と発信を行なうとともに、増加傾向にある海外観光客の誘致を含めた観光振興事業を推進します。また、新たな観光資源の発掘、グリーンツーリズムなど他産業と連携した新たな観光開発を進めるとともに、体験や保養・療養のための滞在型観光のメニュー化など、多様な観光ニーズに対応した、何度でも訪れたくなる魅力的な観光地づくりを推進します。

主要施策 1

国内外からの誘客の推進

(1) 誘客体制の確立

観光客の増加を図るために、観光情報の発信や観光客のニーズに合った観光振興事業を推進します。

雲仙市観光協議会において具体的事業を実施するとともに、各種団体との相互連携により効果的な事業推進体制を図ります。

また、新たな観光交流を中心とした姉妹都市の提携など、海外観光都市との連携による海外観光客の誘致に取り組みます。



雲仙市観光協議会

(2) 新たな観光ルート開発

棚田や神代小路の重要伝統的建造物群などの地域資源と従来の観光地を結んだ市内の観光ルートの充実や、市外や県外の観光地を結んだ広域的観光ルートの開発に取り組みます。

神代小路の重要伝統的建造物群
(国見地域)

主要施策 2

体験型観光の推進

(1) 21世紀型観光業への対応

旅館業者、農林水産業者、民間のネットワーク等と連携して、インストラクターの養成と年間を通じた体験型観光のプログラムを市内全域で展開し、都市部からの観光客に農漁業の収穫体験はもとより、収穫した農水産物の安価販売や採れたて素材を活かした郷土料理を提供するなどの事業展開を図ります。



さまざまな体験観光のメニュー

主要施策 3

観光資源の整備、充実及び観光交流基盤の整備

(1) 観光資源の開発

市内にある地域資源を発掘し、新たな観光魅力の創出を行うため、観光資源として整備し、観光客受入体制の充実を図ります。



橘神社の大門松(千々石地域)



神代小路鍋島邸(国見地域)



カトリック雲仙教会(小浜地域)

(2) 海外観光客受入体制の整備

観光施設の外国語表記案内等を充実するなど、海外観光客受入のための事業展開を図り、国際観光都市にふさわしい観光地づくりに取り組みます。

(3) 効果的な情報発信

地域観光ポータルサイトを立ち上げ、市内の魅力的な観光情報や、県内イベントと連携した取り組みなどの情報を発信し、観光客の流入促進と観光関連産業の発展を目指します。

政策2 地域間を結ぶ基幹交通網の整備促進

【現状と課題】

本市は、半島地域という地理的に不利な条件下にあり、「人」と「もの」が活発に往来するためには、半島と他の地域とを結ぶ基幹交通網の整備が必要不可欠です。現在、一般国道57号（諫早～愛野間）の拡張整備が進められており、^{*}地域高規格道路島原道路の整備計画が進んでいます。また、新たな地域間道路となる諫早湾潮受堤防道路の完成が迫っています。

【今後の方針】

本市では、国・県と連携して、これらの基幹道路網の早期整備を推進するとともに、九州新幹線西九州ルート、島原・天草・長島架橋構想の実現に向け、関係機関と連携した推進運動を展開します。

主要施策 1

基幹道路の整備促進

（1）基幹道路の整備促進

高速道路や空港、長崎市や県央地域への^{*}アクセスを容易にする一般国道57号（諫早～愛野間）の拡張整備及び地域高規格道路島原道路の整備を促進します。また、新たな地域間道路となる諫早湾潮受堤防道路の早期完成、愛野～小浜間のバイパス道路整備の実現を目指します。



国道57号線（愛野地域）



諫早湾潮受堤防道路

主要施策 2

交通機関の充実、強化

（1）交通機関のアクセスの充実、強化

観光客の大きな誘引手段となる九州新幹線西九州ルートの早期実現に向けた取り組みを県、関係自治体、関係機関とともに積極的に推進します。また、公共交通事業者との連携のもと、鉄道、バス、航路、タクシー等の市内公共交通との効率的なアクセス体系の整備を図ります。

政策3 地域間交流の推進

【現状と課題】

雲仙市は鹿児島県霧島市との観光姉妹都市、有明フェリーで結ばれた熊本県長洲町との交流、天正遣欧少年使節ゆかりの地としての宮崎県西都市・長崎県大村市等との青少年の交流事業を行っており、国立公園第1号指定の縁により旧小浜町の観光姉妹都市であったカナダ国バンフや、大韓民国求礼郡との観光交流を中心とした姉妹都市の締結を進めています。このほか民間でもスポーツ大会や文化交流などの様々な交流活動が行われており、また、イベントでは、平成20年に全国棚田サミットを開催、百花台での全国育樹祭の開催決定、NHKのだ自慢大会の誘致など、全国から参加者が集まる大規模なイベントの誘致を図っています。

【今後の方針】

スポーツやイベント等の開催により、交流人口の拡大と地域の活性化を図ります。また、これまで培ってきた姉妹都市交流などをはじめとする取り組みを発展させるとともに、新たな交流を目指し、教育・文化・産業経済などの交流による地域の活性化を推進します。

主要施策 1

スポーツ・イベントを通じた交流促進

(1) スポーツ交流の促進

青少年のスポーツ交流や各種スポーツ大会の開催、スポーツ合宿等の誘致を促進し、市民の健康増進と交流による活性化を図ります。



湯・YOUマラソン大会



少年サッカー交流

(2) イベントの充実強化

産業祭等の交流イベントの充実強化を図るとともに、新たな交流イベントの開催を支援し、交流人口の拡大と雲仙市の魅力発信に努めます。



ちぢわ生きいき産業祭

主要施策 2

国内・国際交流の推進

(1) 国内・国際交流の推進

霧島市との観光姉妹都市交流、長洲町や西都市・西海市・大村市・波佐見町との地域間交流を発展させるとともに、カナダ国バンフ・大韓民国求礼郡との観光交流を中心とした姉妹都市の締結を進め、交流を促進します。また、新たに雲仙市の名称に因んだ交流や観光提携などを目的とした交流、文化や経済活動などの様々な分野で、国内にとどまらない国際的な交流の可能性も探りながら、交流による市の活性化を推進します。



鹿児島県霧島市との観光姉妹都市締結



国際交流(千々石岳地区)

基本方針⑥

明日を担う人づくりと誇りあるふるさとづくり

政策1 次代を担う人づくり

【現状と課題】

本市でも少子化の進行は例外ではなく、平成17年国勢調査での年少人口(0歳～14歳)は7,401人、市全体の14.8%で、平成12年国勢調査から5年間で1,310人の減、全体比で1.9ポイントの減となっており、今後も減少傾向は続くと推測されます。

また、目まぐるしい社会変動の中、核家族化が進み、子育てや教育に不安や悩みを持つ人が増えています。

さらに、学校現場でも、児童・生徒数の減少に伴う少人数学級の増加、総学級数の減少など小規模化が進み、教育活動や部活動の運営などに少なからず影響が出はじめており、教育環境の再整備、充実が大きな課題となるとともに、今日的な社会問題である「いじめの問題」等に対する適切な対応・対策が必要となっています。

【今後の方針】

だれもが安心して子どもを産み育てられる環境づくり、子どもたちが健やかに成長できるシステムづくりに努めます。また、未来をたくましく生き、次代を担う人に育てていくため、子どもの個性や地域の特性を生かした特色ある教育活動を推進し、国際化・情報化など、社会構造の変化に即した教育環境の整備を進めます。

主要施策 1

健やかな子育て対策

(1) 保育体制の整備

通常保育・特別保育・障害児保育事業などの保育体制を整備・充実させるとともに、保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生に対しては、授業終了後に放課後児童クラブ等の利用を推進するなど、安心して子どもを産み育てられる環境づくりを推進します。



放課後児童クラブ(学童保育)

(2) 母子保健事業の充実

妊婦・乳児一般健康診査事業のほか、乳児相談や訪問指導、離乳食教室やパパママ教室等の開催など、母子保健推進事業の充実を図り、子どもを産み育てる環境づくりを積極的に推進します。



乳児健康相談時の絵本配付(ブックスタート)

(3) 児童遊園等の整備

子ども達が屋外で伸び伸びと楽しく遊べるよう、児童遊園や地域の公園施設の維持・管理に努めます。



御幸児童遊園(国見地域)



白山公園(吾妻地域)

(4) 子育て支援事業

児童手当等の支給や福祉医療費制度の活用のほか、^{*}子育てサポートセンターによる育児支援を行うとともに、要保護児童等に対する支援体制を確立し、生活の安定と子どもの健全育成を図ります。

主要施策 2

特色ある学校教育の推進

(1) 特色ある教育活動の推進

雲仙市教育委員会指定研究事業により、幼児・児童・生徒の個々の能力や適性に応じた適切な学習指導方法等について実践的な研究を行い、その学校の教育の向上を図るとともに、研究の成果を市全体の学校へ波及させ、本市学校教育の振興を図ります。



道徳の研究授業(小学校)



英語科の研究授業(中学校)

(2) 教育相談体制の充実

^{*}スクールサポーター事業や心の教育サポーター事業により、教育的配慮を要する子どもへの相談体制を整備し、学習面や生活面での支援や読書活動を推進するなど、小・中学校教育活動の充実を図ります。



スクールサポーターによる指導



心の教育サポーターによる教育相談

主要施策 3

教育環境の充実

(1) 小・中学校施設整備事業

小・中学生が安心して学習・生活ができるよう施設の耐震化を進めるとともに、その他施設の整備に努め、また、蔵書の充実など児童・生徒が快適に学習できる環境の整備に努めます。



校舎の耐震化(大塚小学校)

(2) 情報機器の充実

パソコン教室の機器やソフトを計画的に更新し、時代に即した情報教育環境を整え高度情報通信社会に対応できる児童・生徒を育成します。また、教職員の公用パソコンを計画的に整備し教材開発を支援するとともに、個人情報の保護に厳正に対応します。



パソコン授業

(3) 学校の統廃合

少子化の進行に伴う児童生徒数の減少を見据え、学校の適正規模や配置についての検討を重ね、通学区域の見直しや学校の統廃合の可能性について検討を進めます。

主要施策 4

国際性豊かな人づくり

(1) 国際理解教育の推進

国際化の進展に伴い求められる外国語によるコミュニケーション能力の向上や国際社会を生き抜く力の育成を目指し、市内全小・中学校に外国語指導の補助等を行う外国語指導助手(ALT)を配置することで、児童・生徒に豊かな国際性を身に付けさせます。



ALTによる外国語授業

政策2 地域を担う人づくり

【現状と課題】

今日の社会情勢の変化の中、人々の生活様式が大きく変わり、「量」から「質」へ、「物」から「心」へと、人々の価値観も変化し、そのニーズも多様化しています。また、生活意識の変化に見られる一部の自己中心的な個人志向からは、地域社会における連帯の希薄化も懸念されます。市民一人ひとりが、自己の充実と生活の向上を求めて、自主的・自発的に学べる教育環境の整備と、健全な子どもを育てる環境整備が必要です。

【今後の方針】

次世代を担う青少年を健全に育てるため、地域の青少年健全育成団体や学校と連携した地域ぐるみの育成活動を推進し、地域・家庭の教育力の向上を図ります。また、市民の多様な学習ニーズに応える体制づくりや教育環境の整備を進め、市民一人ひとりが生き生きと学び続けることのできる生涯学習社会の構築と豊かな芸術・文化あふれる地域づくりを目指します。

主要施策 1

青少年の健全育成対策

(1) 青少年健全育成事業

児童・生徒による少年の主張大会や交流行事などの啓発事業を実施し、青少年の健全育成を推進します。また、地域の子ども会・高校生保護者会・青少年健全育成協議会、自治会や警察等の関係機関との連携により、家庭・地域の教育力を高めるとともに、地域の環境浄化と非行・事故防止に努めます。



地域の人達による体験活動

(2) 学社融合による青少年教育の推進

地域の文化や遊びなどについて、一般の方を指導者として学校教育の場に招致するなど、地域の人材を活用した学校教育と、公民館活動などの社会教育との融合による青少年教育を推進し、地域と学校が一体となって青少年を健やかに育てる教育環境づくりを進めます。



ゲストティーチャーとの授業



体験学習

(3) 子ども読書活動の推進

図書ボランティアの養成を図り、読み聞かせ活動など、本に親しむ環境を整備し、心豊かな子ども達の育成を図ります。



ボランティアによる読み聞かせ



移動図書館

主要施策 2

生涯学習の推進

(1) 生涯学習拠点の整備・充実

市民講座や学習情報の提供を充実させ、「いつでも、どこでも、だれでも」学べ、その成果が適切に活かされる教育環境を整備することにより、学習意欲の向上・自己啓発意識の醸成を図るとともに、市民一人ひとりの生きがい創出を支援します。



折り紙教室

(2) 公民館活動の充実・推進

生涯学習の拠点となる公民館での高齢者教室、婦人学級、家庭教育学級などの講座を充実させ、地域間交流や世代間交流の促進、自主活動グループの育成支援を行います。また、住民に最も身近な自治公民館の活動の支援を行い地域の活性化を目指します。



活け花教室



絵画教室

主要施策 3

生涯スポーツの振興

(1) 生涯スポーツの奨励

市民の年齢や適性に応じたスポーツ活動を奨励し、スポーツ・レクリエーションを通して健康なからだづくりを推進します。

市民のスポーツ・レクリエーション交流を目的とした市民ふれあいスポーツフェスタ等のレクリエーション大会やスポーツの競技力向上を目指した市民スポーツ大会を実施するとともに、各種スポーツ団体の活動支援と国民体育大会等の上位競技会への出場支援を行います。また、誰もが気軽に参加できる軽スポーツの研究・普及に努めるとともに、各種スポーツ教室の開催や、健康づくり、体力づくりに関する各種事業を実施します。



市民ふれあいスポーツフェスタ



軽スポーツ教室



(2) 総合型地域スポーツクラブ

少子・高齢化の進行、市民のスポーツニーズの多様化などに対応するため、年齢層に関係なく多くの市民が好きなスポーツを楽しめる地域ベースの総合型地域スポーツクラブの創設に取り組みます。

主要施策4

芸術文化振興の推進

(1) 芸術・文化活動の推進と発表の場の拡充

雲仙市文化連盟などの芸術・文化団体の育成と活動を支援し、市民美術展覧会や市民文化祭などの発表の場の拡充を図りながら、市民の豊かな人格形成に努めるとともに、新たな地域文化の創造を図ります。



小浜町文化祭



国見町文化祭

(2) 芸術鑑賞機会の提供

自主文化事業振興会等との連携により、文化庁などの各種補助事業を活用したホール事業の充実を図り、質の高い芸術文化に触れる芸術文化鑑賞等の機会を提供します。また、鑑賞型の観る芸術文化だけでなく、自らも参加し、体験し、創造性を高める参加型事業のほか、アーティストと直接関わるワークショップ等も開催します。

公共ホール事業
「もっと身近にクラシック」文化庁芸術鑑賞事業
「銀河鉄道の夜」

政策3 歴史、文化、風土の保存、継承

【現状と課題】

市内には、古墳や史跡などの歴史的遺産が数多く現存し、祭事や芸能、方言など地域独特の文化が大切に伝えられてきました。また、公役(くやく)などの共助の習慣や郷土料理などの食文化が息づいています。これらの大切な遺産を、無秩序な開発行為や生活様式の変化による風化から守ることは、私たちの大切な責務です。

【今後の方針】

これらの貴重な歴史・文化を大切に保存し、後世に伝えていくために、史跡等の文化財の保存整備を進めるとともに、保護のための啓発活動を推進します。また、伝統芸能や郷土料理などの地域文化の保存・継承に努めます。

主要施策 1

歴史と文化の保存継承

(1) 史跡等保存整備事業

瑞穂伊古地区や国見中部地区などの遺跡及び埋蔵文化財等の調査・保存事業を進めるとともに、神代小路地区の伝統的建造物群の保全と整備に努めます。

また、^{*}埋蔵文化財包蔵地における開発行為などへの指導や調査報告書の刊行、出土物の保存と活用による講演会等を実施し、文化財保存のための啓発活動に努め、本物の文化財を活用した生涯学習の推進に努めます。



遺跡出土品(国見地域・龍王遺跡)



遺跡説明会(国見地域・龍王遺跡)

(2) 歴史と文化の保存継承

先人が築いた貴重な地域固有の伝統芸能や歴史的な民俗資料の保存・継承に努めるとともに、地域や各種団体が行う普及・継承活動を支援します。



屯宮祭(瑞穂地域)



渦いない踊り(愛野地域)



鳥刺し(国見地域)



小浜太鼓(小浜地域)



阿母名士手浮立(吾妻地域)



鍬踊り(千々石地域)



南串山ヨカトコ音頭(南串山地域)

主要施策 2

生活習慣、食文化の保存継承

(1) 生活習慣、食文化の保存継承

地域に根付いた良い生活習慣を大切に守り育てます。また、地域ごとの郷土料理や伝統料理などの豊かな食文化の継承に努めるとともに、これら郷土料理の普及・発展と併せ、食の大切さを伝える食育の推進を図ります。



六兵衛



鬼火たき